

入場無料

『地域課題を解決するための仕組みづくり』

『次世代の担い手はいるのか?』

平成28年

1月23日(土)

午後2時～5時

関西大学堺キャンパス

SB302教室

南海電鉄高野線浅香山駅すぐ

基調講演

日本型ソーシャルファームの
建設を目指して

～障害者、高齢者等の仕事場づくり～

社会福祉法人恩賜財団済生会

理事長 炭谷 茂 氏



事例報告

みんなのマーケット“るぴなす”の取組み

NPO法人すまいるセンター 西上 孔雄 氏

社会福祉法人ライフサポート協会 原田 徹 氏

パネルディスカッション

「地域課題を地域の人と一緒に考えていくには…」

パネラー：

炭谷 茂 氏

西上 孔雄 氏

原田 徹 氏

所 正文 氏 (堺市社会福祉協議会)

コーディネーター：岡田 忠克 氏 (関西大学人間健康学部)

参加申込

①参加者氏名、②所属、③連絡先(メールアドレス・電話番号など)を記載の上、メールまたはFAXにて下記までご連絡ください。

堺市 健康福祉総務課

担当：高橋・古下 TEL:072-228-7212(直通)

FAX:072-228-7853 メール:etuko-t@city.sakai.lg.jp

演者プロフィール紹介

炭谷 茂（すみたに しげる）氏

1946年富山県生まれ。1969年東京大学法学部卒業後厚生省（当時）に入る。厚生省国立病院部長、社会・援護局長、環境省官房長等を経て、2003年7月環境事務次官に就任、2006年9月退任。現在恩賜財団済生会理事長、日本障害者リハビリーション協会会長、中国残留孤児援護基金理事長、ソーシャルファームジャパン理事長、富山国際大学客員教授等を務める。公務員在職時から一個人として障害者、ホームレス、刑務所出所者等への就労支援、貧困地域のまちづくりに従事している。

主な著書に「私の人権行政論」（解放出版社）、「環境福祉学の理論と実践」（編著、環境新聞社）、「社会福祉の原理と課題」（社会保険研究所）

岡田 忠克（おかだ ただかつ）氏

1970年堺市生まれ。大阪市立大学大学院生活科学研究科後期博士課程単位取得後退学。博士（学術）。大阪産業大学経済学部助教授を経て現職。専門分野は、社会福祉政策、ソーシャルアドミニストレーション。

主著に『転換期における福祉国家』、『よくわかる社会福祉』等がある。

所 正文（ところ まさふみ）氏

社会福祉法人 堺市社会福祉協議会 地域福祉課 課長

1968年生まれ。社会福祉士。1991年に入職し、主に校区福祉委員会など地域支援を担当。2006年から地域福祉総合企画を担当し、2009年行政と合同で地域福祉（活動）計画を策定。以後、地域福祉ねっとワーカー（CSW）事業、権利擁護サポートセンター事業、生活困窮者自立促進モデル事業などの企画に携わる。2012年より現職。

西上 孔雄（にしがみ よしお）氏

NPO法人すまいるセンター 代表理事

泉北ニュータウンが街開きした1967年生まれ。2003年にNPO法人すまいるセンターを立ち上げ、民間の包括支援センター的事業を開始、ニュータウンの再生モデルとして、民学産官の協働による国土交通省高齢者住居等安定化推進事業「泉北ほっとけないネットワーク」などの街づくり活動に取り組んでいる。

株式会社 西上建設 代表取締役・泉北ニュータウン学会 事務局長・一級建築士・宅地建物取引士

原田 徹（はらだ とおる）氏

社会福祉法人ライフサポート協会 住吉総合福祉センター館長

1969年生まれ、堺市南区在住。社会福祉士。児童養護施設、知的障害者通所授産施設、軽費老人ホーム、老人保健施設を経て、2002年より現法人に入職。福祉は「ふだんの暮らしのしあわせ」を座右の銘に、主に障がい児者地域生活支援に従事している。2007年より現職。2012年より障害のある子どもの放課後保障全国連絡会事務局長。